

町長と語る会概要（豊栄地区）

日 時：平成29年5月23日（火）19：00～21：08

会 場：旧豊栄小学校屋内運動場

町執行部：町長、副町長、教育長、課長等職員12名、事務局職員4名

来場者数：11名

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
1	<p>【要旨】 農道舗装について</p> <p>【内容】 近隣に比べて農道舗装が進んでいないように感じている。財政的な問題もあると思うが、今後進める考えはあるか。 また、要望に対する回答がないという話を聞いたがどうなのか。</p>	建設環境課長	<p>平成27年度までに橋梁、トンネル、切土法面等の点検を実施したところであり、それぞれ、老朽化が激しく緊急性の高い箇所の修繕を優先しており、新規の舗装になかなか着手でいない状況だが、要望に対してはできるだけ早く対応したいと考えている。</p> <p>回答がないということで申し訳ありません。町では3か年実施計画に要望を位置付けて反映しているが、具体的にいつまでという回答ができない状況。要望を受けた際には回答をするようにしているので、今後気を付けていきたい。</p>	
		町長	町の町域は広く、すぐに要望に対応でき面もあるが、農道についても、年に1本か2本は、3か年計画に盛り込んで実施していきたいと考えている。	
2	<p>【要旨】 交通安全対策について</p> <p>【内容】 先日、豊栄郵便局に自動車が突っ込む事故があり、幸い軽い怪我で済んだようだが、僅かの時間の違いで命を落とすことがある。これを踏まえて県道長柄・大多喜線の歩道整備が一向に進まないことについて、県道だから町は関係ないのか、町が県に要望して進むものなのか、誰が声をあげれば進むのか伺いたい。</p>	建設環境課長	<p>町から県の長生土木事務所に要望を伝えている。町内に県道が多数あり道路整備を行っているが、県内の予算配分の関係もあると思われる。町内では給田地先の交差点改良工事と南総一宮線の工事を実施しているが、既存の工事も進捗していない状況にある。町としては、知事や自民党政調会などへの要望も隨時行っているところであるが、その先は県政に委ねるしかない状況である。</p>	
		町長	県関係の道路要望も多く、南総一宮線の拡幅、給田交差点、長生グリーンラインなどもあるが、引き続きしっかりと県に要望を続けていきたいと思っている。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
3	<p>【要旨】 川をきれいにする運動について</p> <p>【内容】 三途川は以前に比べ水質が改善してきた。広域下水道、浄化槽の普及などによる効果と思うが、住民運動として環境問題に取り組んでいる川をきれいにする運動の主旨、参加人数、効果をうかがいたい。 また、川の眺観を守るために、竹の繁茂対策を検討してほしい。(要望)</p>	建設環境課長	川をきれいにする運動は、毎年7月第1日曜日に、道路愛護精神の普及を目的とした道路愛護作業と合せて行っており、昨年度は約2600名にご賛同いただき、道路と川の清掃を行った。 水質改善については、合併浄化槽を推進し設置補助を行う形で取り組んでいる。また、地域団体による草刈りなど、河川の美化運動も行っているところである。	
		町長	竹の繁茂は始末が悪いが、消滅できれば川の景観も変わると思うので、方策を検討していきたい。	
4	<p>【要旨】 分譲地「サニータウン米満」について</p> <p>【内容】 町が分譲している「サニータウン米満」の販売状況はどのようにになっているか。</p>	企画政策課長	平成27年11月に13区画を販売開始し、現在は7区画が売れており、3件が交渉中である。引き続き、住宅取得奨励金事業と合せて販売促進に取り組んでいきたいと考えている。	
		町長	お陰様で完売に向けて着実に進んでいる。	
	<p>【要旨】 地籍調査について</p> <p>【内容】 地籍調査の将来的な展望(進捗)はどのようになるか。</p>	建設環境課長	平成26年度から事業着手して今年で4年目で、進捗状況は概ね15%程度である。町全体を20工区に分割し、年に1工区ずつ実施し、平成45年度までに調査が終了する予定である。国の予算が財源となっており、予算が付かないと延伸することもあるが、米満地区は11工区で、順調に進めば平成36年の計画となっている。	
		町長	地籍調査は大変な金額がかかる国・県補助事業であり、20年計画で国の予算が確保できるか心配であると同時に、町の支出も伴うが、公平性確保の観点から、進めて行く必要があると考えている。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
5	<p>【要旨】 出前講座について</p> <p>【内容】 出前講座はどのような形式でどの程度開催しているのか。</p>	企画政策課長	役場職員が講師となって、10人以上であれば、それぞれの自治区等に出向き、約50メニューの内容について説明を行っている。毎年内容を見直しており、今年度も地域公共交通などのメニューを追加したところである。実績については、地域防災や防犯関係の要望が多く、地域の行事等に合わせて講座を行っている。	
6	<p>【要旨】 人口減少対策について</p> <p>【内容】 今後もっと強力な対応施策を考えているか。 小中一貫校は人口対策の一環になると思ったが、今一つ効果が見られないようである。教育長の考えを聞きたく。</p>	町長	人口減少は昭和30年代の合併当時から始まっており、非常に深刻な状況である。山間部で公共交通機関が整備されておらず、大型スーパーもなく、雇用の場も少ないなど、様々な要素が起因しており、どこから手を打てばよいのか難しい状況ではあるが、町としては若者定住施策や、小学校跡地を活用した雇用の場の創出、定住促進、西部工業団地計画跡地への企業誘致などによって、流れが変わってくるものと考えている。町が元気に発展していくよう取り組んでいきたい。	
		教育長	学校経営は、以前は学習指導要領に沿って行えばよかつたかもしれないが、現在は地域課題を踏まえた学校経営が必要となっている。町の総合戦略においても、子育て世代に選ばれる教育行政の推進を掲げており、それを具体化するためには、人づくり教育が必要と考えている。今の子ども達が親になった時に、長南町を選ぶような教育が大事だと考えており、人づくり教育を進めるための概念として、一貫教育が成されていると認識している。	
7	<p>【要旨】 防犯灯について</p> <p>【内容】 防犯灯の設置状況について、LED化されたことは非常にありがたいが、田に光があたって稲の成育に悪影響を及ぼすので、設置位置を動かすことはできないか。</p>	総務課長	現地を確認のうえ対応させていただきたい。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
8	<p>【要旨】 防災行政無線について</p> <p>【内容】 防災行政無線の放送の仕方について、火災等の場合に番地を放送することでは場所がわかりにくい。また、放送内容について、催しの開催のお知らせを流してほしいといった声もあるが、放送できる範囲の線引きはあるのか。</p>	総務課長	<p>放送の仕方については、個人名で放送した場合に、近所の方の混乱を招く心配などもあることから、番地にて放送しているものと考えている。</p> <p>放送内容については、基本的に緊急を要するものであり、予め日程がわかっているものについては、他の手段で周知をするものと考えている。</p>	
	<p>【要旨】 消防対策について</p> <p>【内容】 消防団員の成り手がいないことが課題だが、風が強いに火災が発生した場合などの備えを考える必要がある。</p>	総務課長	<p>火災の場合、火を消すのは本職である消防署の消防士が行い、消防団員は後方支援という形で、燃ぶった火の監視などとなる。消防団員の方々には訓練にあたっていただくなど、ご苦労をおかけしているが、引き続きよろしくお願いしたいと考えている。</p>	
9	<p>【要旨】 旧豊栄小学校について</p> <p>【内容】 豊栄小跡地は立ち入り禁止となっているが、近所に遊べる公園がないことから、校庭の一部を公園として使用することについて検討していただきたい。(要望)</p>	財政課長	<p>各小学校跡地について、校舎は部分的に機械警備を行っているものの小学校跡地は無人であり、管理が難しい状況であることから、防犯上、管理上、原則的立ち入り禁止とさせていただいているのでご理解願いたい。</p>	
	<p>【要旨】 人口減少問題について</p> <p>【内容】 人口減少問題について、町からの転出者に転出理由を聞いてみることで町の弱点が見えると思うので検討してはどうか。</p>	企画政策課長	<p>平成27年に総合戦略を策定した際、人口ビジョンも策定しており、在住者800名、転入者100名、転出者100名、合計約1000名から意識調査を行っており、転出の理由にあがっているのは通勤通学など交通利便性の悪さ、買い物をする場所が無いなどの理由が多かった。</p> <p>今後の人口対策の検討において、基礎的データとしていきたいと考えている。</p>	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
10	【内容】 空き家はどの位あるのか。 ユートピア笠森は町最大の空き家である。管理している会社と連携することで、野見金公園に人を呼び込むことができるのではないか。(意見)	総務課長	昨年度に空き家の実態調査を行ったところ、約250件の空き家を確認した。その内、空き家バンクに登録可能と思われる120軒の所有者を調査し、意向調査を行ったところである。	
	【内容】 町の職員定数について、類似団体比較はどのようになっているか。	総務課長	現在の職員定数は160人で、職員数は131人である。類似団体との比較については、若干多い状況である。	
		町長	今年は6人の採用を行ったが、定員適正化計画の範囲内で採用している。類似団体の比較に関しては、長南町ではガス事業を行っているなど、自治体ごとに状況が異なるが、人口が減少する中で、職員を採用すると約40年の身分保障となるので、基本的には退職者補充は全てせず、職員を減らしていく考えであり、職員にしわ寄せがいく面もあるが、今は頑張ってほしいと思っている。	
	25年後に入人口5000人になった時のまちづくりをどうするのかという視点から、地域福祉計画策定についてはどのように考えるか。	保健福祉課長	策定を進めていく。	
10	【要旨】 渡邊辰五郎記念館事業について 【内容】 渡邊辰五郎記念館事業の進捗予定はどのようにになっているか。	生涯学習課長	本事業については昨年度に基本構想を策定し、今年度は基本計画を策定する。30年度、31年度で基本設計、実施設計を見込んでいる。	

No.	ご質問・ご意見の内容	回答者	回答内容	備考
11	<p>【要旨】 イノシシ対策について</p> <p>【内容】 イノシシ対策について、どのような駆除しているのか。また、何頭くらい駆除しているのか。</p>	農地保全課長	<p>イノシシ被害は深刻で、町全域で被害が出ており、捕獲と防護の両面から対策にあたっている。防護は国と町の補助で金網柵と電気柵により行っている。捕獲は銃と罠で行っており、全体で約380頭の捕獲数のうち、約7割が箱罠で、2割がぐり罠、残りが銃による捕獲である。</p> <p>イノシシ対策で重要な事は、集落で共通認識を持って取り組むことであり、イノシシはエサを求めてくるので、不要な果樹の木を伐採するなど、地域で一体となって取り組む必要がある。</p>	
12	<p>【要旨】</p> <p>【内容】 魅力あるまちづくりについて、若い人達の意見を聞いて、ソフト面で若い人達が入ってくるような機会を作ったほうがよい。 (意見)</p>	町長	<p>魅力あるまちづくりとは、町民の皆さんと行政が一体となつた協働のまちづくりであると考えている。空き家をきちんと対策することにより、定住人口を確保できるとも思う。昨年度に空き家対策担当を設けて実態調査や活用方法の検討を進めている。古民家の空き家に移住した方からは、田舎度の高さが魅力的との声も聞いているが、長南町の方は都会らしい生活を求める声もあり、ギャップはあるが両方の声を聞きながらまちづくりに取り組みたい。</p>	
	<p>【要旨】 花ハス組合について</p> <p>花ハス組合は現状どのようになっているのか。花ハスを除草剤で枯れさせたと聞いたが、行政として対応できる事はなかったのか。</p>	産業振興課長 町長	<p>花ハス組合は今年の3月をもって解散したと聞いている。解散の理由は、会員数の減少と、組合運営の収入源であったハスの種の売り上げが減少し、運営が困難になったとの話である。</p> <p>花ハス組合の状況は聞いていたが、除草剤の話ははじめて聞いた。もし組合が存続したいということで、思いが行政に伝わっていれば、手は打ったと思う。組合が判断したことであれば、町としては口を出せないということでご理解いただけたい。</p> <p>色々な面で町にご相談いただければ、しっかり対応させていただこうと思っている。</p>	